

平成26年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月9日

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所 コード番号 7983

URL http://www.miroku-jp.com/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦

問合せ先責任者 取締役管理本部本部長 (氏名) 中澤 紀明 (TEL) 088-863-3310 (役職名)

平成26年9月12日 配当支払開始予定日 四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第3四半期の連結業績(平成25年11月1日~平成26年7月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	(1-241-04-73) HWV-7								
	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
26年10月期第3四半期	9, 605	7. 2	675	29.8	859	31.6	644	30.0	
25年10月期第3四半期	8, 964	4. 4	520	△10.1	653	△10.9	495	31.4	
(注) 与任刊 26年10日期	笠っ皿半期	700 =	F Π (Λ1 0	04) 25年	10日期等っ皿	4 田	71/550	124 504)	

(注) 包括利益 26年10月期第3四半期 708百万円(△1.0%) 25年10月期第3四半期

714百万円(124.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
26年10月期第3四半期	44. 33	_
25年10月期第3四半期	34. 11	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率					
	百万円	百万円	%					
26年10月期第3四半期	14, 672	10, 093	68. 8					
25年10月期	13, 766	9, 507	69. 1					

(参考) 自己資本 26年10月期第3四半期 10,093百万円

25年10月期 9,507百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭				
25年10月期	_	2. 00	_	4. 00	6. 00				
26年10月期	_	4. 00	_						
26年10月期(予想)				4. 00	8. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日~平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	12, 900	6. 1	850	38. 6	1, 080	41.6	800	△1.2	55. 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年10月期3Q	15, 027, 209株	25年10月期	15, 027, 209株
26年10月期3Q	489, 468株	25年10月期	486, 592株
26年10月期3Q	14, 538, 901株	25年10月期3Q	14, 535, 942株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. ≝	台四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サ	ナマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4)	追加情報	3
З. Д	日半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(ヤグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融・経済政策を背景に、企業収益や 雇用情勢は改善するなど、景気は緩やかな回復基調となりました。しかし一方では、消費税率引き上げ に伴う駆け込み需要の反動により個人消費に一部弱さが見られるなど、先行きは不透明な状況で推移い たしました。

このような状況のもと、当社グループは顧客の期待に応えられる製品づくりを目指すと同時に原価低減に取り組むなど、グループー丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,605百万円(前年同期比7.2%増)、経常利益は859百万円(前年同期比31.6%増)、四半期純利益は644百万円(前年同期比30.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

猟銃事業

主力市場である米国は景気が緩やかな回復傾向で継続しており、猟銃の購買ニーズは強く、付加価値の高い上下二連銃やボルトアクションライフルの販売数量は前年同期を上回りました。その結果、売上高は5,423百万円(前年同期比14.6%増)、セグメント利益(営業利益)は530百万円(前年同期比36.5%増)となりました。

② 工作機械事業

主力の機械部門は、価格の低い汎用機の販売が増加したため、売上高は前年同期を下回ったものの、ツール部門、加工部門は前年同期を上回りました。その結果、売上高は1,888百万円(前年同期比0.2%増)、セグメント利益(営業利益)は308百万円(前年同期比5.8%増)となりました。なお、売上高につきましては、セグメント間の内部売上高20百万円を含んでおります。

③ 自動車関連事業

主力の純木製ステアリングハンドル及びシフトノブの販売数量は、前年同期を上回ったものの、付加価値の高い製品の販売にはつながりませんでした。その結果、売上高は2,308百万円(前年同期比2.8%減)、セグメント利益(営業利益)は12百万円(前年同期比53.5%減)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年12月13日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税等の税率変更による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年11月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の37.8%から35.4%に変更されます。

なお、この税率変更による当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微で あります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四十朔廷和貝旧內無权		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 595, 123	1, 372, 031
受取手形及び売掛金	2, 331, 241	2, 304, 623
たな卸資産	2, 385, 026	2, 816, 730
その他	378, 634	513, 935
貸倒引当金	△91	△93
流動資産合計	6, 689, 933	7, 007, 226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 158, 496	1, 204, 270
機械装置及び運搬具(純額)	855, 607	1, 022, 108
土地	1, 568, 295	1, 559, 995
その他(純額)	91, 052	151, 033
有形固定資産合計	3, 673, 451	3, 937, 408
無形固定資産		
のれん	_	144, 429
その他	114, 478	127, 738
無形固定資産合計	114, 478	272, 167
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 377, 015	2, 414, 395
その他	972, 161	1, 095, 150
貸倒引当金	△60, 963	△53, 671
投資その他の資産合計	3, 288, 213	3, 455, 873
固定資産合計	7, 076, 143	7, 665, 449
資産合計	13, 766, 076	14, 672, 676

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 616, 718	1, 731, 089
1年内返済予定の長期借入金	300, 000	_
未払法人税等	65, 911	155, 488
賞与引当金	93, 313	181, 428
役員賞与引当金	29, 300	28, 829
その他	659, 706	551, 342
流動負債合計	2, 764, 949	2, 648, 177
固定負債		
長期借入金	400, 000	700, 000
繰延税金負債	172, 744	199, 258
退職給付引当金	673, 604	691, 588
役員退職慰労引当金	187, 753	268, 282
その他	59, 682	71, 457
固定負債合計	1, 493, 786	1, 930, 587
負債合計	4, 258, 735	4, 578, 765
純資産の部		
株主資本		
資本金	863, 126	863, 126
資本剰余金	519, 484	519, 484
利益剰余金	7, 899, 880	8, 423, 532
自己株式	△73, 770	△74, 537
株主資本合計	9, 208, 720	9, 731, 605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198, 757	249, 631
為替換算調整勘定	99, 862	112, 674
その他の包括利益累計額合計	298, 620	362, 305
純資産合計	9, 507, 341	10, 093, 911
負債純資産合計	13, 766, 076	14, 672, 676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日) 8,964,043	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日)
	8, 964, 043	
売上高	0,001,010	9, 605, 274
売上原価	7, 542, 755	7, 928, 063
売上総利益	1, 421, 288	1, 677, 211
販売費及び一般管理費	900, 837	1,001,618
営業利益	520, 451	675, 593
営業外収益		
受取配当金	17, 900	18, 647
持分法による投資利益	87, 261	12, 151
補助金収入	_	108, 600
その他	43, 671	56, 939
営業外収益合計	148, 833	196, 338
営業外費用		
支払利息	9, 546	4, 716
その他	6, 137	7, 325
営業外費用合計	15, 684	12, 041
経常利益	653, 600	859, 889
特別利益		
投資有価証券売却益	12, 140	_
段階取得に係る差益		40, 043
特別利益合計	12, 140	40, 043
特別損失		
減損損失		5, 520
特別損失合計		5, 520
税金等調整前四半期純利益	665, 741	894, 413
法人税等	169, 979	249, 929
少数株主損益調整前四半期純利益	495, 761	644, 483
四半期純利益	495, 761	644, 483

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	495, 761	644, 483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	191, 485	37, 110
為替換算調整勘定	12, 807	3, 309
持分法適用会社に対する持分相当額	14, 933	23, 266
その他の包括利益合計	219, 226	63, 685
四半期包括利益	714, 988	708, 169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	714, 988	708, 169

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書	
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	#	. その他 (注) 1	合計	1 合計	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高									
外部顧客への売上高	4, 731, 701	1, 846, 940	2, 374, 442	8, 953, 083	10, 960	8, 964, 043	_	8, 964, 043	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	38, 187	-	38, 203		38, 203	△38, 203	_	
計	4, 731, 717	1, 885, 127	2, 374, 442	8, 991, 286	10, 960	9, 002, 246	△38, 203	8, 964, 043	
セグメント利益 又は損失(△)	388, 468	291, 303	26, 265	706, 037	△28, 146	677, 890	△157, 439	520, 451	

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 \triangle 157,439千円には、セグメント間取引消去 \triangle 6,637千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 150,802千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。
 - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	۸ عا	調整額	四半期連結 損益計算書
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計	(注) 1	合計	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	5, 423, 023	1, 868, 271	2, 308, 164	9, 599, 460	5, 814	9, 605, 274	_	9, 605, 274
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	20, 021	_	20, 026		20, 026	△20, 026	_
計	5, 423, 028	1, 888, 293	2, 308, 164	9, 619, 487	5, 814	9, 625, 301	△20, 026	9, 605, 274
セグメント利益 又は損失(△)	530, 353	308, 077	12, 209	850, 641	△13, 935	836, 705	△161, 111	675, 593

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 \triangle 161,111千円には、セグメント間取引消去3,894千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 165,006千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。
 - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 (のれんの金額の重要な変動)

「猟銃事業」のセグメントにおいて、㈱ミロク工芸の株式を追加取得し連結子会社としたことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては169,916千円であります。